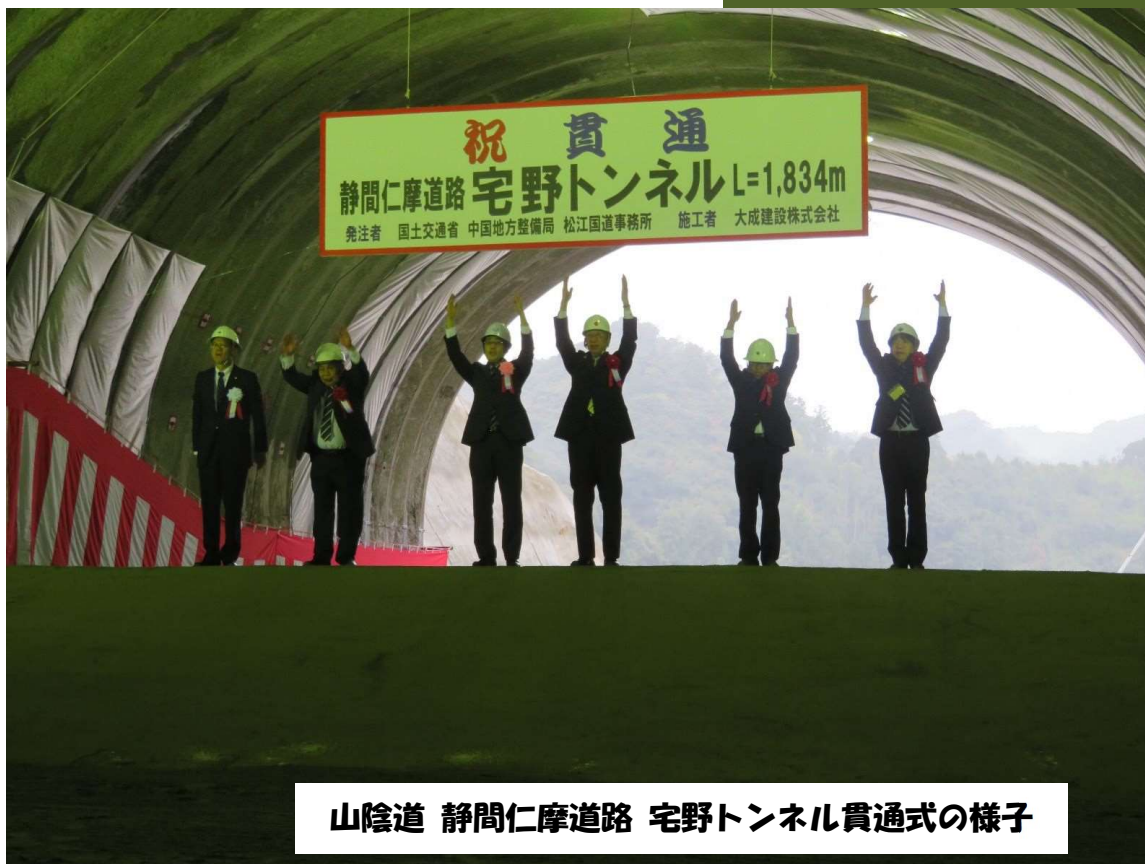




2019. 10

(島根県道づくり調整会議)

道づくりだより 第140号



山陰道 静間仁摩道路 宅野トンネル貫通式の様子

-Contents-

1. (一)大野魚瀬恵曇線古浦西長江工区 古浦西長江トンネル
＜坑内コンクリート舗装現場見学会を開催しました！＞ (道路建設課)
2. 道路の規制情報は、日本道路交通情報センターが便利です。(道路維持課)
3. 山陰道 静間・仁摩道路 宅野トンネル(仮称)が貫通しました！(高速道路推進課)
4. 高速道路5区間 約68kmが4車線化優先整備区間に！(高速道路推進課)
5. 邑南広域農道の橋梁耐震補強工事が完了しました！(農地整備課)

おのの おのぜ えとも
**（一）大野魚瀬恵曇線古浦西長江工区 古浦西長江トンネル
 <坑内コンクリート舗装現場見学会を開催しました！>**

（一）大野魚瀬恵曇線古浦西長江工区は、松江市鹿島町古浦から松江市西長江町までのトンネル区間を含む約1.6kmの改築事業で、沿線地域住民の生活道路、原子力災害等の避難路として、整備を進めています。

今回は職員の技術力向上のため、施工事例が少なく、県内では主にトンネル坑内の舗装に採用されているコンクリート舗装の現場見学会を開催しました。



事業概要

- 事業位置
松江市鹿島町古浦～西長江地内
- 事業延長
1640m(内トンネル1206m)

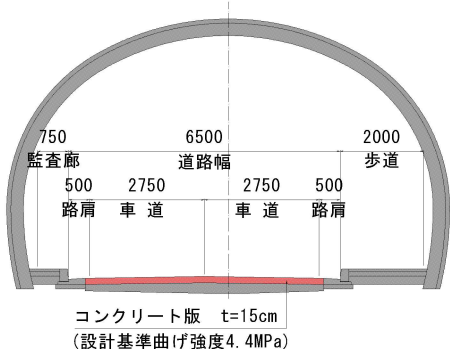
コンクリート舗装とは・・・

一般的に車道で用いられる舗装の種類は、アスファルト舗装とコンクリート舗装に分けられます。普段走行している車道の多くがアスファルト舗装で施工されています。

- アスファルト舗装の特徴・・・路面が滑らか、補修が容易、初期コストが小さい
- コンクリート舗装の特徴・・・路面が白く温度が低い、施工期間が長いことが多い、維持管理コストが小さい

今回紹介する『古浦西長江トンネル』では、維持管理面、照明の反射率向上の点などからコンクリート舗装で施工を行っています。

道路横断面図



見学状況写真



コンクリート舗装専用の機械で敷均し・締固め・平坦仕上げを行います

**コンクリート舗装
 仕上がり状況**



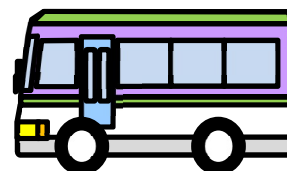
道路の規制情報は、日本道路交通情報センターが便利です。

日本道路交通情報センターでは、島根県を含め全国の道路の交通規制情報を提供しています。電話やインターネットで道路の情報を知ることができますのでご紹介します。

○電話によるお問い合わせ

- 全国の高速情報 050-3369-6700
- 島根県の情報 050-3369-6632
- 携帯電話短縮ダイヤル #8011（携帯電話・PHS専用。最寄りセンターのオペレーターが対応）
- その他の地域の電話番号は電話番号案内 Web サイトで知ることができます。

URL : <http://m.jartic.or.jp/>



○パソコン等による情報収集

URL : <http://www.jartic.or.jp/>（または「日本道路交通情報センター」で検索）



※島根県の道路規制情報はこちらでも提供しています。

URL : <https://info.bousai-shimane.jp/RoadShimane/>

（または「島根県道路規制情報」で検索）

山陰道 静間・仁摩道路 ^{たぐの} 宅野トンネル(仮称)が貫通しました！

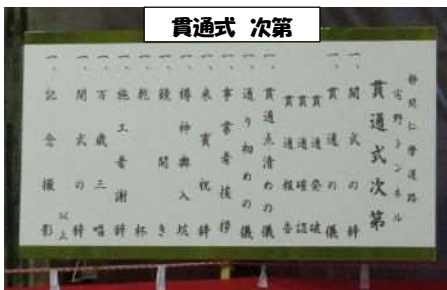
国土交通省松江国道事務所が工事を進めている山陰道 静間・仁摩道路(静間 IC(仮称)～仁摩・石見銀山 IC 延長 7.9km)において、大田市仁摩町宅野地内の「宅野トンネル(仮称)L=1,830m」が貫通しました。

このほど行われた貫通イベントでは、工事関係者や地元地区の方々など約60人が出席し貫通式が開催されました。地元で造られる山陰道のトンネルが貫通する瞬間に立ち会うことにより、地域の方々に山陰道をより身近に感じていただいたのではないかと思います。

宅野トンネルでは引き続き、トンネル内面を覆うコンクリートなどの工事が進められる予定です。



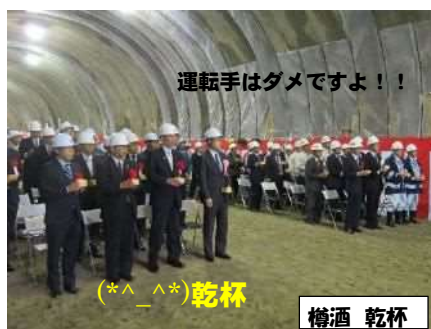
発破スイッチ ON!



宅野トンネル(仮称)の概要

位置: 大田市仁摩町宅野地内
延長: 1,830m
着工: 平成29年5月

静間・仁摩道路の2本のトンネルのうち、最初の貫通となります。



高速道路5区間 約68kmが4車線化優先整備区間に！

この度、国土交通省が、「高速道路における安全・安心基本計画」を策定し、全国の暫定2車線の高速道路（有料区間）のうち、「時間信頼性の確保」や「事故防止」、「ネットワークの代替性確保」の各観点で課題の大きさを評価し、122区間 約880kmを4車線化の優先整備区間に選定しました。島根県では、下記5区間 約68kmが選ばれました。

高速道路における安全・安心計画は、平成29年12月に社会資本整備審議会道路分科会国土幹線道路部会においてとりまとめられた『「高速道路の安全性、信頼性や使いやすさを向上する取組」基本方針』に基づき策定され、国が策定する「基本計画」と高速道路会社等が策定する「実施計画」からなります。

今後、高速道路会社等が策定する「高速道路における安全・安心実施計画（仮称）」において、事業展開や整備手法等が示される予定です。

優先整備区間 県内 L=約68km

- ・山陰道 安来道路 L=約19km
- ・山陰道 松江玉造IC ~ 宍道JCT L=約14km
- ・松江自動車道 三刀屋木次IC ~ 宍道JCT L=約11km
- ・山陰道 江津道路 江津IC ~ 江津西IC L=約5km
- ・浜田自動車道 瑞穂IC ~ 金城PASマートIC L=約19km

※県内の対面通行区間(有料区間) L=約103km

「高速道路における安全・安心基本計画」が策定され、
県内の5区間(約68km)が優先整備区間に選定

赤字：4車線化優先整備区間

青字：事業中区間

緑字：未事業化区間

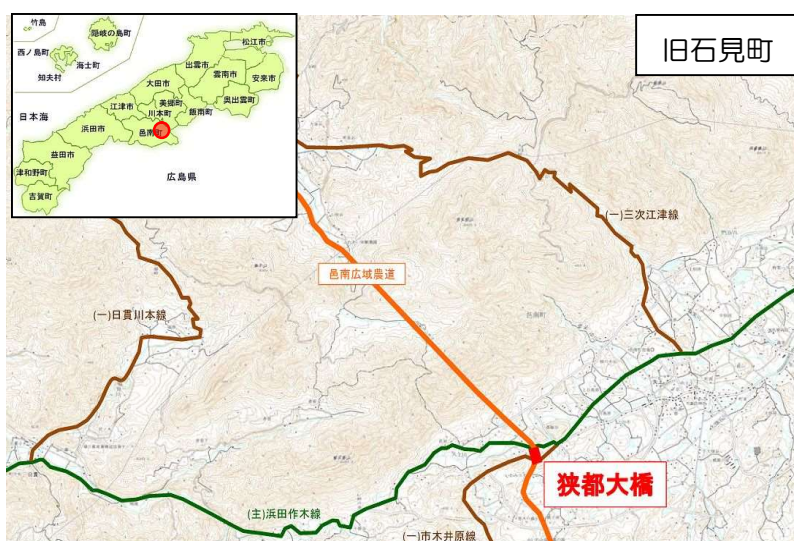


邑南広域農道の橋梁耐震補強工事が完了しました！

1 邑南広域農道の現状

邑南広域農道は、島根県中央南部の営農団地を東西に結ぶ基幹道路として、地域の農業経営の合理化・近代化や中山間集落の生活環境の改善に寄与している重要な路線であり、生活道路としての機能も併せ持つ農道です。しかし、本農道は供用開始後から20年以上が経過しており、近年大規模地震が頻発する中、施設の機能を維持し安全な走行を確保するため、長寿命化や耐震化工事を進めていましたが、今年度に事業が完了しました。中でも、邑南町旧羽須美村と美郷町旧大和村の境にある宇都井大橋は、一級河川江の川に架かる橋梁で、河川内の中央橋脚工事の矢板挿入による仮設締切では、想定以上の硬質な玉石・転石が出てきたため時間を要しましたが、無事に工事を完了することが出来ました。

2 位置図



邑南広域農道は邑南町（旧石見町）から美郷町（旧大和村）まで結ぶ約15kmの農道で、農産物の輸送はもちろん集落間の一般交通の利便性にも活躍しているよ！

「しまねの農業農村整備すごろく」キャラクター

「ドジョウのどうじょ君」



おかげで安心して通れるようになったよ！



旧瑞穂町、羽須美村、旧大和村

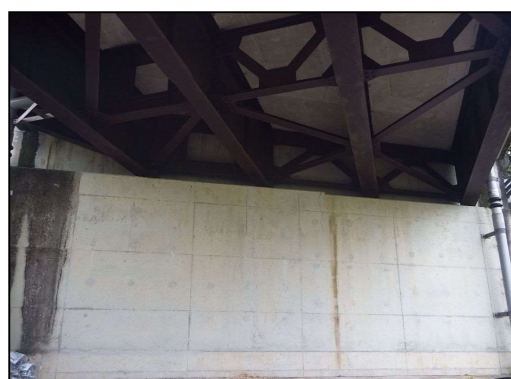
3 事業の概要

- 事業名：農村地域防災減災事業 邑南地区
- 事業工期：平成 24 年度～令和元年度
- 事業箇所：邑南広域農道（邑智郡邑南町、美郷町）
- 事業内容：橋梁耐震補強工 N=3 橋（狭都大橋、原口橋、宇都井大橋）
（橋脚 RC 巻立、落橋防止装置）

4 施工写真（宇都井大橋）



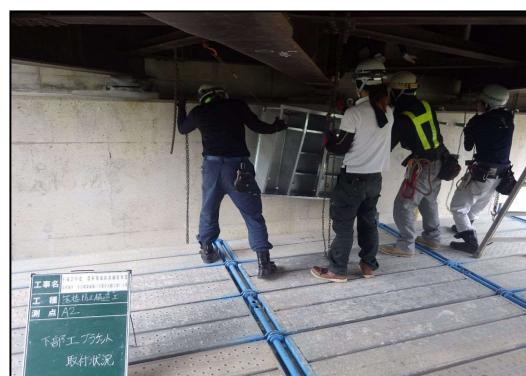
橋脚 RC 巻立て（施工前）



落橋防止装置（施工前）



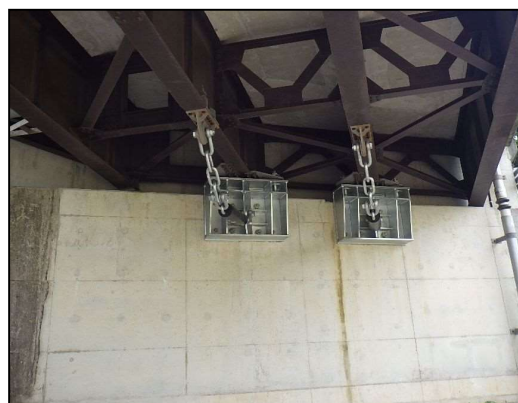
同上（施工状況）



同上（設置状況）



同上（施工後）



同上（施工後）